

## 安全重点施策

鉄道保安総合委員会において、安全の具体的な目標である「安全重点施策」を各部署ごとに定めています。

平成20年度安全重点施策		
鉄道企画部(企画担当)	安全管理体制の確立	①事故の防止対策など安全性の向上を図るため、各部門へのアンケート、ヒヤリング、調査を実施し、輸送の安全確保に必要な要因を検討分析し、安全に関する設備投資計画、予算計画を立案する。さらに、前年度の投資案件に対し、その効果を検証する。
鉄道企画部(保安担当)	安全管理体制の確立	①安全マネジメント監査を円滑に実施し、安全マネジメント態勢のチェック体制を確立する。 ②鉄道各部門のヒヤリハットを集約し、有効活用できる体制を作る。 ③事故情報のデータベース化とそれに対する容易なアクセス手段を確保する。
鉄道事業部(運転担当)	安全管理体制の確立	①安全に関する教育訓練を実施する。 ②運転保安に関するヒヤリハットの原因分析を行い、活用する。 ③教育・指導の機会を中心に乗務員とのコミュニケーションを継続的に図る。 ④中之島線開業以降、安全、適法かつ適正な列車運行・旅客輸送を継続する。
鉄道事業部(工務担当)	安全管理体制の確立	①安全に関する教育訓練を実施する。 ②緊急事態想定訓練に参画するとともに各種技能訓練を計画的に実施する。 ③ヒヤリハット報告を充実させるとともに現場係員へのフィードバックを行う。
	安全関連投資の実施	①駅耐震補強工事(天満橋駅、枚方市駅、樟葉駅) ②地下駅防火防煙シャッター設置工事(天満橋駅) ③大阪地下線道床改良工事 ④PCマクラギ交換工事
鉄道事業部(電気担当)	安全管理体制の確立	①安全に関する教育訓練を実施する。 ②緊急事態想定訓練に参画するとともに、各種技能訓練を計画的に実施する。 ③ヒヤリハット報告を充実させるとともに現場係員へのフィードバックを行う。
	安全関連投資の実施	①踏切支障報知装置新設工事 ②変電所機器更新工事(天満橋変電所、蒲生変電所) ③列車接近表示器新設工事 ④ホーム異常通報装置新設工事 ⑤車掌列車監視用ITVカラー化工事
鉄道事業部(車両担当)	安全管理体制の確立	①運転保安に係る「事故の芽情報」についてヒヤリハットを集約し、事故の未然防止を図る。 ②過去の重大事故の教訓を継承する。
	安全関連投資の実施	①車両代替更新(中之島線開業に伴う新型車両製作) ②運転状況記録装置新設 ③列車防護無線の新設
大津鉄道事業部	安全管理体制の確立	①年間教育訓練計画に合わせて、確実に教育訓練を実施する。 ②他社事故事例を鑑みて、自部門の安全診断を実施する(10件以上)。 ③ヒヤリハット報告を充実させる。
	安全関連投資の実施	①運転状況記録装置の設置
お客さまサービス事業部	安全管理体制の確立	①安全教育の徹底により、線路内および接近作業時における触車事故を防止する。 ②操車業務における基本的取り扱いを徹底する。 ③ヒヤリハット報告を充実し、対策を実現化する。
中之島新線建設部 ※平成21年7月をもって廃止	安全管理体制の確立	①安全管理規程についての教育を計画的に実施し部員に周知徹底する。 ②職場内掲示を徹底するなどして、安全重点施策の周知徹底を図る。 ③中之島高速鉄道からの受託業務の施行に際し、建設部門と保守部門との情報共有・協議・調整を確実にを行い無事故で新線開通を迎える。 ④試運転、習熟運転などに伴い、安全体制の確立および、安全教育の徹底により、線路内および接近作業時における事故を防止する。 ⑤諸検査を確実に実施し、開通後の運行に支障を出さない。